1　第３次地域福祉計画

(1)策定体制

社会福祉審議会　地域福祉専門分科会
- 常設機関
- 計画に基づく事業の評価
- 計画案の最終的な承認

→ 市として意思決定へ

地域福祉計画策定ワーキンググループ（WG）
- 学識経験者により組織
- 計画案に掲載する事項について検討・決定

地域福祉市民ワークショップ
- 無作為抽出の市民
- 参加した市民により地域福祉のあり方を議論
- 実生活での地域福祉の取組を促す。

WGメンバー

金井　　敏　教授
高崎健康福祉大学　健康福祉学部

兼本　雅章　教授
共愛学園前橋国際大学　国際社会学部

原　　史子　教授
高崎経済大学　地域政策学部

山上　徹也　教授
群馬大学大学院　保健学研究科

山口　智晴　教授
群馬医療福祉大学　リハビリテーション学部　副学部長

●WGメンバー意見

- 多様化・複合化する地域福祉課題には複数課で検討し、協働して対応することが求められている。
- そのためには、庁内連携の更なる強化と適切に対応する協働の実践が必要

→ 「チームづくり研修」の実施